２０２４年度　筑後地区中学校陸上競技大会　実施要項

主催　筑後地区中学校体育連盟
会 長　　森　剛昭
久留米市教育委員会
久留米市陸上競技協会

１　日　　時　２０２４年 ６月１７日（月）　※　雨天決行
８：００＝開門、８：１０～＝学校受付、８：４０＝集合、８：５０＝開会式、９：４０＝競技開始

２　会　　場　**久留米総合スポーツセンター県立陸上競技場**
（久留米市東櫛原町１７３番地　　TEL　０９４２－３９－６６６６）

３　競技種目

＜共通種目＞　（男子）　２００ｍ　４００ｍ　８００ｍ　３０００ｍ　１１０ｍH　４×１００ｍR　走幅跳　走高跳　砲丸投
（女子）　２００ｍ　１５００ｍ　１００ｍH　４×１００ｍR　走幅跳　走高跳　砲丸投
＜低学年種目＞　（男子）　１００ｍH　４×１００ｍR（走順　２年－１年－１年－２年）
（女子　８０ｍH　４×１００ｍR（走順　２年－１年－１年－２年）
＜学年別種目＞　（男子）　１年１００ｍ　２年１００ｍ　３年１００ｍ
１年１５００ｍ　２年１５００ｍ　３年１５００ｍ　３年三段跳
（女子）　１年１００ｍ　２年１００ｍ　３年１００ｍ　１年８００ｍ　２年８００ｍ　３年８００ｍ
＜奨励種目＞　（男子）　棒高跳　※地区大会では実施しない。

４　参加制限
○各種目とも各ブロックの規定数とする。
○・１チーム１種目２名、１人２種目以内但し、リレーは兼ねても良い。
・リレーでの１人２種目出場、同一種目での共通と低学年への出場は認めない。（同一種目とはリレー、ハードル）
・リレーはチーム単位とし、１チーム６名以内とする。

５　競技方法
○チーム対抗、個人競技を並行して行う。
○得点は１位６点、２位５点、以下順次１点ずつ減じ、６位を１点とする。
（同点の場合は１位の数、２位の数、以下順次次位の数で決定）

６　競技規則及び申し合せ
◎感染症対策については、消毒や換気、マスクの着用等、必要に応じて行う。
◎本大会は、２０２４年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項に準じて行う。
※不正出発については、１回目で失格とする。なお、不適切行為による「注意」は採用する。
○ハードルの規格は、下記のとおりとする。
共通男子１１０ｍHは、高さ91.4cm×10台とし、第１ハードルまで13.72m、ハードル間の距離9.14mとする。
低学年男子１００ｍHは、高さ84cm×10台とし、第１ハードルまで13m、ハードル間の距離8.5mとする。
共通女子１００ｍHは、高さ76.2cm×10台とし、第１ハードルまで13m、ハードル間の距離8mとする。
低学年女子８０ｍHは、高さ76.2cm×８台とし、第１ハードルまで12m、ハードル間の距離7.5mとする。
○走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。（尚、グランドコンディションにより若干変更する場合がある）
（男子）（1m40）　1m45-1.50-1.55-1.60-1.65-1.68　以後3cmきざみ
（女子）（1m20）　1m25-1.30-1.35-1.38　以後3cmきざみ
○招集場所は雨天練習場とし、招集締切時間を厳守すること。
招集時間は、トラック競技・リレー競技は 40 分前から 20 分前まで、フィールド競技は 60 分前から 40 分前までに本人が招集所でチェックを受けること。招集に遅れた場合は失格とする。
○リレー競技は、予選・決勝ともに、招集終了時間の１時間前までにオーダー用紙を招集所に提出すること。オーダー用紙は招集所に準備している。なお、オーダー用紙の提出後、改めて 20 分前までに全員揃って招集を受けること。
○アスリートビブスは、Ｂ５版の大きさに男子は黒字、女子は赤字で明確に書き、胸背部につけること（跳躍種目はどちらか一方でよい）。
なお、アスリートビブスは陸協登録番号もしくは学校番号のどちらかとするが、陸協登録番号を有する者は、必ず陸協登録番号をつけること。
○スパイクシューズのピンの長さは、跳躍競技は9mm以内、トラック競技は7mm以内の平行柱ピンとする（競技場規定）。
靴底の厚さについてはすべてＷＡのルールに従うこととする。
○異議・抗議は、各ブロックの専門委員長を通して、正式発表後、直ちに審判長に申し出ること。
○中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては出場校の教育職員（部活動指導員を含む）とする。但し、教育職員（部活動指導員を含む）以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けたものとする。
地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。

７　表　　彰
○チーム対抗　　男女別総合１位に優勝旗・賞状　　２位・３位に賞状
○個人競技　　１位に賞状・個人表彰状　　２位・３位に賞状
※表彰式は行わない。正式発表後、各チームの監督は大会本部まで受け取りに来ること。
※本大会の各種目６位までの入賞者（個人・チーム）は７月２５日（木）・２６日（金）に本城陸上競技場（北九州市）で開催される県大会の出場資格を得る。

８　申し込み
○６月１２日（水）１３時３０分、江南中学校でのプログラム編成時に、各ブロックの専門委員長が成績一覧表・各ブロック審判員名簿・各校出場人数一覧・選手登録データを持参すること。
○６月１０日（月）１９時までにWeb entryシステムを用いて選手を登録すること。

９　その他
○開会式前にマナーチェックを行うので体操服、または各部で用意したＴシャツ等の服装で８時４０分までにフィールド中央に集合整列すること。
雨天時は、ブロックごとに雨天練習場で行うこととする。
○開会式は全選手が参加するものとする。但し、競技準備に支障があると判断される種目に出場する者は、マナーチェック後、ウォーミングアップを認める。該当種目はプログラム編成時に決定する。
○開門前（８時）の競技場への立ち入りは、固く禁止する。
○補助員は、久留米市内のチームの生徒とする。
○審判・役員の各ブロックの分担数は、朝倉６名、うきは･三･小7名、久留米23名、八女11名、柳川･みやま･三･大１０名、大牟田８名とする。

5.29 改定

筑後地区（久留米市）中体連陸上大会における撮影の取り扱いについて

陸上競技専門部

アスリートの保護を第一優先とし、選手及び応援の生徒が安心して大会に臨むことができるよう、2024年中体連大会において、以下の制約を設けます。

〇スマートホフォンを除く、各種撮影機器で撮影を行う際には、正面玄関で受付を行い、配布された許可証を身に着けて撮影を行うこと。

〇学校職員、その他写真館を問わず、撮影をする区域はスタンド内および芝生観覧席のみとし、競技場内に入っての写真の撮影を禁止する。

〇競技場外であっても、出場者の真正面・真後ろ・直上からの撮影を禁止する。

〇撮影した写真は、インターネット等への公開及び選手の意図しない目的には使用しないこと。

〇選手及び関係者から、撮影に関する疑義や競技の妨げになる等の申し出を受けた場合は、速やかに撮影を中止すること。状況によっては、敷地外への退去を求めることもある。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
不明点あれば、専門委員長までお問い合わせください。

＜参考資料＞　福岡陸協における競技会等活動における撮影の取り扱いに関する規定